

令和6年度 公益財団法人大分県スポーツ協会 第1回理事会

日時：令和6年5月15日（水）14時00分～

場所：大分センチュリーホテル 「桜の間」

理事

出席者 麻生 益直 山田 雅文 佐保 宏二 宮成 康蔵 石川 明德
(25名) 板井 靖之 伊東 剛 衛藤 賢 大久保邦彦 大場 俊二
加藤 寛章 河村 美香 岐部 俊哉 佐藤 彰倫 末吉 新治
豊田 正順 荷宮 利孝 羽田野明美 藤原 直也 牧 和志
三浦 誠二 村田 潤 森田 美穂 山田 美樹 柚木 徹

欠席者 栗田 泰司 相馬 尊重 内海 秀昭 衛藤 幸司 御沓 稔弘
(5名)

監事

出席者 羽田野昭人 穴井 哲也
(2名)

欠席者 黒木 宏一
(1名)

議事録作成者 専務理事 佐保 宏二

資格確認 押田総務部長が出席者理事25名で、定数の過半数であることから、本会定款第36条により、本会が成立することを報告した。

1 開式のことば

押田総務部長が開会のことばを述べた。

2 あいさつ

公益財団法人大分県スポーツ協会麻生会長が、あいさつを述べた。以下あいさつ文。

会長の麻生でございます。令和6年度最初の理事会にあたり、一言、御挨拶をさせていただきます。本日、皆様方には、大変御多用な中、御出席をいただき、誠にありがとうございます。また、平素から、本県のスポーツ振興並びに本会の諸事業の推進に、格別の御支援と御協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

大分県スポーツ協会は、人事異動等により交替された新役員をお迎えし、本年度のスタートを切りました。この1年、協会役員一丸となって、本県のスポーツ振興に取り組んでいきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

さて、最近の「チーム大分」の状況を見てみますと、3月に開催された全国高校選抜大会において、なぎなた競技女子団体戦で大分西高校が、剣道競技女子団体戦で明豊高校が、柔道競技の男子60Kg級で、柳ヶ浦高校の吉村悠之介選手が優勝するなどの活躍が見られ、今年の夏に、本県を含む北部九州4県で開催されるインターハイに向け弾みをつけてくれました。

また、パリオリンピックの日本代表選手が次々に決まっている中、水泳競技の渡辺一平選手や、セーリング競技の永松瀬羅選手など、本県出身選手も選ばれており、世界の舞台での活躍が期待されるところであります。

こうした力を結集し、本年、佐賀県で開催される第78回国民スポーツ大会において、「2

年連続天皇杯得点1000点」を達成したいと思っているところですが、早速今週末から九州ブロック大会が始まります。九州ブロック大会は8月末まで続きますが、目標達成に向け、一種目でも多くの代表権を獲得していただきたいと思えます。

その他、本会としましては、学校部活動の地域移行による地域スポーツのあり方が大きく変わろうとしている中、スポーツ少年団や総合型地域スポーツクラブとの関わりなど、取り組まなければならないことが多くあります。

加えて、今年度は、誰もが安全・安心にスポーツを楽しめる環境づくりに向けた、「No! スポハラ」活動にも力を入れてまいります。

今後も、知恵を絞りながら諸課題の解決を図り、スポーツの力で大分県を元気にしていきたいと考えておりますので、皆様方の一層の御支援・御協力をお願いいたします。

本日は、副会長及び代表理事の選任や、令和5年度の事業報告、収支決算について御審議いただきます。限られた時間ではありますが、皆様方には十分な御審議をお願い申し上げ、挨拶とさせていただきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

3 議長選出

以下、進行より、議長及び議事録署名について説明がなされた。

理事会規程第6条では、「理事会の議長は会長がこれにあたる」となっておりますので、麻生会長に議長をお願いいたします。

また、議事録署名については、定款37条に「出席した代表理事及び監事は、議事録に記名押印する」となっておりますので、その旨よろしくをお願いいたします。

以下、議長による進行。

4 報告事項

以下の報告事項について、宮成常務理事兼事務局長より説明がなされた。

- (1) 令和6年度役員・評議員の変更について
- (2) 令和6年度事業計画及び収支予算について
- (3) 応援旗の作成について
- (4) 各種大会成績について

【(1) 令和6年度役員・評議員の変更について】

それでは、報告事項の令和6年度役員・評議員の変更について、御説明いたします。

レジュメの1ページを御覧ください。役員・評議員共に任期途中であり、改選期ではございませんが、年度末の人事異動等により、記載のとおり6名の役員及び7名の評議員が辞任されました。新たな役員につきましては、それぞれの辞任役員の所属団体から推薦された方々を、役員等推薦委員会において正式に役員候補者として選出し、本日午前中に開催されました臨時評議員会において、全員が役員として選任されました。役員は記載のとおりでございます。

評議員については、各団体から推薦のあった7名について、規程により4月24日に評議員選定委員会を開催し、下段記載の7名が新たな評議員として選任されたことを御報告いたします。

令和6年度役員・評議員の変更については、以上でございます。

【(2) 令和6年度事業計画及び収支予算について】

令和6年度事業計画及び収支予算について、御説明いたします。令和6年度の事業計画及び収支予算については、3月22日開催の令和5年度第4回理事会において承認され、4月1日からの事業を進めているところですが、今回は新たな役員がいらっしゃることから、改めてお示しい

たします。

レジュメ 2 ページ、3 ページは、事業計画でございます。3 ページ中段に記載しておりますが、今年度はスポーツ少年団関係で、令和 7 年 3 月 28 日～30 日にかけて、第 47 回全国スポーツ少年団剣道交流大会を本県で開催いたします。昨年度、準備委員会を立ち上げ、今年度 9 月に実行委員会へ移行し、万全の体制で準備を進めていきます。その他の事業については、後刻御覧ください。

次に、4 ページから 9 ページが収支予算になります。A3 縦の概要版は、3 つの公益目的事業会計と法人会計をまとめて示したものとなっておりますので、こちらの資料で御説明いたします。尚、表の両端に記載しています数字は行数を示すものでございます。

中段 48 行目の経常収益計が、収入の合計金額で 3 億 3 5 1 万 4 千円、71 行目の経常費用計が支出の合計金額となり、3 億 6 5 0 万 3 千円、77 行目の当期経常増減額計が、公益目的事業会計と法人会計の全体の収支金額となっており、今年度は 2 9 8 万 9 千円赤字の予算編成となっております。赤字予算の主な内容については、先程も御説明しました、全国スポーツ少年団剣道交流大会の開催経費や、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の事業増などがございます。令和 3 年度までの本会の黒字に伴い、公益法人の収支相承の観点から、収益を公益目的事業に還元したものでございます。

6 ページから 9 ページは公益目的事業会計と法人会計それぞれの予算書となっております。後刻御覧ください。

事業計画・収支予算については、以上でございます。

【(3) 応援旗の作成について】

レジュメ 10 ページをお開きください。応援旗の作成について御報告いたします。

令和 4 年度第 4 回理事会で御承認いただき、工藤秀明スポーツ奨励賞の残金 1 6 0 万 5 千 1 8 3 円を活用して、国民スポーツ大会における応援旗を作成いたしました。昨年度末に完成しましたので御披露いたします。

この旗については、国民スポーツ大会正式種目 41 競技団体へ配布し、日常の強化練習や大会、国スポ会場で活用いただく事を想定しております。なお「挑戦」という言葉につきましては、平成 20 年の大分国体のスローガンであった「チャレンジおおい国体」のチャレンジと、毎年、天皇杯得点 1 0 0 0 点へ挑戦していることから、チーム大分のカルチャーを表す言葉として「挑戦」とさせていただきます。

以上、御報告いたします。

【(4) 各種大会成績について】

続いて、各種大会成績について御説明いたします。こちらは令和 5 年度第 4 回理事会以降に開催された 3 月 11 日から 5 月 6 日までの大会成績です。中学生・高校生・社会人の全国及び国際大会でベスト 8 以上を掲載しています。逐一の御報告は割愛させていただきますが、今年はオリンピックイヤーでございます。本県ゆかりの選手について、パリオリンピックの内定を決めた選手を御紹介いたします。

一人目は、11 ページ上段に記載しております、水泳競技の渡辺一平選手です。国際大会代表選手選考会男子 200 m 平泳ぎにおいて、派遣標準記録を突破しての優勝を果たし、パリオリンピックの内定を勝ち取りました。渡辺選手は 2016 年リオデジャネイロオリンピックで 6 位に入賞しましたが、次の 2021 年東京オリンピックでは出場権を獲得出来ず、今回のパリオリンピックが 8 年ぶりのオリンピック出場になります。本当におめでとうでございます。

次に、記載はございませんが、セーリング競技の岡田奎樹選手です。4 月 8 日、スペイン・マヨルカ島で開催された「第 52 回プリンセスソフィア杯」にて 470 級メダルレースに出場し、パリオリンピックの内定を勝ち取りました。本当におめでとうでございます。

次も同じく、セーリング競技の永松瀬羅選手です。別府翔青高校から早稲田大学に進学、現在は株式会社豊田自動織機に所属しております。フランスで開催された、ラストチャンスレガッタ

において、日本人最高の6位入賞を果たし、パリオリンピックの内定を勝ち取りました。初のオリンピック出場でございます。本当におめでとうございます。

その他の成績につきましては、後刻御覧ください。

各種大会の成績につきましては以上でございます。

《麻生議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

5 議事

以下の議案について宮成常務理事兼事務局長より、説明がなされた。

議案1 令和6年度公益財団法人大分県スポーツ協会副会長の選任について

議案2 令和6年度公益財団法人大分県スポーツ協会代表理事の選任について

議案3 令和6年・7年度大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会幹事長及び副幹事長について

議案4 令和5年度事業報告について

議案5 令和5年度収支決算について

【議案1 令和6年度公益財団法人大分県スポーツ協会副会長の選任について】

レジュメ13ページの議案1、令和6年度公益財団法人大分県スポーツ協会副会長の選任について御説明いたします。

定款第24条2項には、「理事のうち1名を会長とする。また、会長を除き4名以内を副会長、1名を専務理事、1名以内を常務理事とすることができる。」とございます。また第25条の2項には、「会長、副会長、専務理事及び常務理事は、理事会の決議によって、理事の中から選定する」とございますことから、本日の御提案となっております。今回、新年度の人事に伴い、副会長の岡本天津男前教育長が御退任されましたことから、副会長を新たに選任するものでございます。御審議の程、よろしく御願いたします。

《麻生議長が、上記のことについて、事務局案を求めた》

《以下、宮成常務理事兼事務局長より、事務局案の提案がなされた》

それでは、事務局案を御提案いたします。副会長に、山田雅文大分県教育委員会教育長を御提案いたします。御審議の程、よろしく御願いたします。

《麻生議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《麻生議長が、上記のことについて承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

【議案2 令和6年度公益財団法人大分県スポーツ協会代表理事の選任について】

レジュメ13ページ下段の議案2、令和6年度公益財団法人大分県スポーツ協会代表理事の選任について、御説明いたします。

定款第24条3項には、「前項の会長及び副会長の内の1名以内を一般社団法人及び一般財団法

人に関する法律（平成18年法律第48号）（以下「法人法」という。）上の代表理事とし専務理事及び常務理事を法人法上の業務執行理事とする」とあります。また定款第24条4項の、前項の「副会長の内の1名以内の代表理事は、理事会の決議によって選任する。」とございますことから、副会長3名の内の1名以内を代表理事に選定していただきたいと思っております。御審議よろしくお願いいたします。

《麻生議長が、上記のことについて、事務局案を求めた》

《以下、宮成常務理事兼事務局長より、事務局案の提案がなされた》

それでは、事務局案を御提案いたします。山田雅文副会長を代表理事として御提案いたします。御審議の程、よろしく申し上げます。

《麻生議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《麻生議長が、上記のことについて承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

《ここで、山田副会長が、あいさつを述べた。以下あいさつ文》

本年4月1日付けで県教育長に就任しました、山田でございます。ただいま、県スポーツ協会の副会長並びに代表理事に御承認いただきました。スポーツは、「する・見る・支える」の3つの喜びがございます。私は「見る」スポーツが大好きであります。これからは「支える」喜びということで、麻生会長をしっかりと支えながら、大分県のスポーツ振興並びに、今年の国民スポーツ大会での天皇杯得点1000点に向けて、力を尽くしてまいります。皆様の御協力をよろしくお願い申し上げます。

【議案3 令和6年・7年度大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会幹事長及び副幹事長について】

レジュメ14ページを御覧ください。議案3、令和6年・7年度大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会幹事長及び副幹事長について、改選期でございますので御提案いたしますが、その前に、前幹事長である渡辺亨治幹事長から、3月31日付けで辞任届が提出されたことについて御報告いたします。去る3月22日に、日出町の総合型地域スポーツクラブ「ひまわりのたね」の補助金不正について、日出町社会教育課から報告を受けました。渡辺前幹事長は当該クラブの事務局長を務めておりました。

内容については、令和元年度から5年度にかけ、会計処理に不適切な状況があったとのものでした。具体的には、30万4614円の領収書等の根拠資料がなく、使途不明金と認定されたとの内容でございました。

本会としましては、処分権限を有する総合型地域スポーツクラブ登録審査委員会を緊急で開催し、当該クラブに対して勧告処分が適当として、改善計画書の提出を指示したところでございます。

渡辺前幹事長個人につきましては、アシスタントマネージャー資格の処分権限を有する、日本スポーツ協会クラブ育成課に報告し、処分を待っている状況でございます。その間に、御本人より、本会連絡協議会幹事長の辞任届が提出されたことから受理したものでございます。なお当該クラブの事務局長を辞任したこともあわせて御報告いたします。渡辺前幹事長の辞任については以上

でございます。

本会の総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の幹事長につきましては、定時評議員会までが任期でございましたが、本年が改選期でございましたことから、連絡協議会設置規程第9条2項の、「幹事長に事故あるとき、または欠けたときは、副幹事長がその職務を代行する」を適用し、残任期間のみの幹事長は選任せず、本日あらたな幹事長、副幹事長をお諮りするものでございます。なお、御提案の内容については、5月9日に開催されました大分県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会第1回総会において推挙され、本会理事会の承認を得て、本会会長が委嘱するとなっておりますので、本日御提案するものでございます。それぞれの任期は2年となっております。

それでは、レジュメの14ページ下段記載の役員案を読み上げて御提案いたします。

幹事長 久士目弘美（NPO法人わいわい夢クラブクラブマネジャー）
副幹事長 宍戸 美代（スポーツクラブHASAMAクラブマネジャー）
副幹事長 吉野賢一郎（県教育庁体育保健課体育・スポーツ振興監）

御審議の程、よろしく申し上げます。

《麻生議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《麻生議長が、上記のことについて承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

【議案4 令和5年度事業報告について】

議案4の、令和5年度事業報告について御説明いたします。レジュメ15ページを御覧ください。内容が多いため抜粋して報告させていただきます。

15ページの上段、理事会・評議員会でございます。令和5年度は、定款に定められています評議員選定委員会、役員等推薦委員会、臨時評議員会、理事会、定時評議員会等を、資料記載の日程により開催し、本会の役員の変更や運営に関わる事項を御審議いただきました。

16ページ上段から17ページにかけては、3の国民体育大会及び九州ブロック大会関係でございます。まず、①の九州ブロック大会は本県を主会場に開催されました。本県選手団は32競技に選手監督が出場いたしました。次に②国民体育大会です。番号28、特別国民体育大会は鹿児島で開催され、本部役員20名、監督選手470名が出場いたしました。結果は目標であった天皇杯得点1000点を13年ぶりに達成し1091.5点を獲得いたしました。

17ページ番号39、特別国民体育大会代表団反省会兼チーム大分国体監督研修会を実施いたしました。反省会では国体結果の分析を各強化責任者と情報共有いたしました。研修会ではバスケットボール女子日本代表の恩塚ヘッドコーチに御講演いただき指導者の資質向上を図りました。

18ページをお開きください。本会関係専門委員会であります競技向上関係を記載しております。番号48、令和5年度競技力向上委員会を開催し、令和6年度基本方針等を協議しました。下段は②スポーツ医科学関係でございます。番号49から20ページの番号74に記載の通り、医科学を活用した競技力の向上に向けて各種事業に取り組みました。併せて20ページの番号75から番号85まで、スポーツ医科学研修講座を年間11回開催いたしました。

21ページを御覧ください。番号86から24ページ番号123までは、スポーツ少年団関係でございます。資料記載のとおり大変多くの諸会議、研修会、大会等を実施いたしました。中でも、23ページ番号118、第43回九州ブロックスポーツ少年団剣道交流大会を本県で開催いたしました。九州各県スポーツ少年団から179人の団員が集い、剣道を通じた交流を行いました。引き続き、スポーツ少年団関係事業は、関係機関と連携して活性化に繋がる取組を続けたい

と考えております。

24ページをお開きください。番号124から25ページ番号136までは、総合型地域スポーツクラブ連絡協議会関係でございます。24ページ番号134、12月に九州クラブネットワークアクション2023を本県で開催しました。九州各県のクラブ関係者117名が集い、部会での協議やパネルディスカッション等を通して、総合型クラブの情報交換を行いました。

25ページを御覧ください。番号138、令和5年度ガバナンス研修会を開催し、加盟団体関係者82名出席のもと、日本スポーツ協会の岩田史昭常務理事兼事務局長に御講演いただきました。岩田事務局長は、本県出身でございます。本県出身者が日本スポーツ界のリーダーとして御活躍でございます。

番号139、140は、日本スポーツ協会委託業務の公認スポーツ指導者資格更新研修となる大分県スポーツ指導者研修会を開催しました。

その他、表彰、広報関係など、後刻ご覧ください。

令和5年度事業報告は以上でございます。御審議の程、よろしく願いいたします。

《麻生議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《麻生議長が、上記のことについて承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

【議案5 令和5年度収支決算について】

議案5の、令和5年度収支決算につきまして御説明いたします。27ページから43ページが決算資料でございますが、かなりの量になりますので、27ページに挟んでおりますA3縦の資料により御説明させていただきます。表の左右に行数を記しております。表の見方は2行目、経常収益からがいわゆる収入の部です。48行目、経常費用からが支出の部、収支の差額が77行目、当期経常増減額計となっております。また、一番下の83行目、ローマ数字Ⅲの正味財産期末残高は、本会の財産残高を示しています。

それでは、前年度の決算額に対して増減が大きいものなど、主な項目について説明いたします。

まず10行目、事業収益でございますが、決算額は1千387万7千732円で、前年度比383万8千46円の増でございます。主な理由として、15行目スポーツ安全協会委託事業を令和5年度から受託し、461万9千714円の増によるものでございます。27行目、受取補助金等でございますが、決算額は2億1千616万4千801円で、前年度比4千996万2千131円の減でございます。主な理由として、30行目の国民体育大会参加費が栃木県の開催から、近隣の鹿児島県の開催に伴い、交通費が減額したことによるもので、前年度比3千720万3千821円の減でございます。また31行目、国民体育大会PCR検査費につきましても、PCR検査が大会参加義務から外れたことにより、前年度比1548万8千330円の減となりました。47行目、経常収益計は、2億5千474万4千317円となり、前年度比4千480万1千255円の減でございます。

次に、経常費用でございます。まはず、49行目の大分県スポーツ振興事業です。決算額2億167万6千162円で、前年度比5千48万2千941円の減でございます。これは先ほど説明した国民体育大会参加費、PCR検査費の減によるものでございます。

54行目の大分県スポーツ少年団事業の決算額は、706万2千972円で前年度比51万8千780円の増でございます。主な理由として、57行目の日独スポーツ少年団同時交流が令和5年度から再開されたことによる増によるものでございます。

61行目、大分県スポーツ普及・表彰事業の決算額は、886万7千229円で前年度比395万8千753円の増でございます。主な理由としては、先ほど説明したスポーツ安全協会普及

事業費の新規事業によるものでございます。

70行目、法人会計管理費の決算額は736万6千422円で前年度比50万5千833円の増でございます。

71行目、経常費用計の決算額は、2億5千559万2千629円となり、前年度比4千432万733円の減となりました。

次に、77行目、当期経常増減額計でございますが、84万8千312円の赤字でございます。これは報告事項の令和6年度収支予算の際に御説明しましたが、令和3年度までの本会の黒字に伴い公益法人の収支相承の観点から、収益を公益目的事業に還元したものでございます。

最後に83行目、ローマ数字Ⅲの正味財産期末残高は、4千88万8千939円でございます。以上が、令和5年度決算案でございます。御審議よろしくお願いいたします。

《麻生議長が、監査報告を求めた》

《羽田野監事が、監査報告を行った。以下、報告内容》

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行を監査いたしました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

各監事は、理事及び事務局長他担当職員と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会に出席し、理事及び事務局長他担当職員からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに財産目録について検討いたしました。

事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

計算書類及びその附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

監事 羽田野昭人、古庄 健一、穴井 哲也

《麻生議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《麻生議長が、上記のことについて承認を議場に諮った》

《全会一致で承認された》

6 その他

以下の内容について宮成常務理事兼事務局長より、説明がなされた。

- (1) 第44回九州ブロック大会及び第78回国民スポーツ大会日程・会場について
- (2) 第77回大分県民スポーツ大会日程・会場について
- (3) 第72回大分県高等学校総合体育大会日程・会場について
- (4) 令和6年度全国高等学校総合体育大会日程・会場について
- (5) 第62回大分県中学校総合体育大会日程・会場について
- (6) 令和6年度賛助会員の募集について

それでは、その他について一括して説明いたします。

レジュメ44ページから45ページを御覧ください。今年度、宮崎県で開催されます第44回九州ブロック大会の日程・会場一覧でございます。44ページに前期競技日程、45ページには後期競技日程、45ページ最下段には冬季大会の日程が掲載されております。

46ページから47ページは、第78回国民スポーツ大会「SAGA2024」の大会日程と会場一覧でございます。10月5日の総合開会式からスタートして、11日間の日程で開催されます。詳細については後刻御覧ください。

48ページには、第77回大分県民スポーツ大会の日程・会場、49ページには、第72回大分県高等学校総合体育大会日程・会場、50ページから51ページには、令和6年度全国高等学校総合体育大会日程・会場を掲載しております。北部九州4県の福岡県、佐賀県、長崎県、大分県が主な会場となっております。大分県内は水泳、バレーボール、相撲、柔道、剣道、テニス、自転車、なぎなた、カヌーの9競技10種目が予定されております。御都合がございましたら、是非会場に足をお運びいただき高校生の熱い戦いを御観戦いただければと思います。

52ページには、第62回大分県中学校総合体育大会の日程・会場を掲載しています。

53ページを御覧ください。最後に賛助会員の募集についてでございます。昨年度、策定しました本会の中期経営計画2023-2027の中で、2027年（令和9年）に、1000万円の賛助会費確保を目標とすると策定いたしました。その実現に向け、令和6年度から新たな賛助会員制度を構築し、取り組んでいるところでございます。

中段記載の会費（毎年度）の欄を御覧ください。これまでは、②の法人会員と③の個人会員の2つの会員制度でございましたが、今年度から①のパートナー会員を設け、50万円以上をプラチナパートナー、20万円以上をゴールドパートナー、10万円以上をオフィシャルパートナーと致しました。パートナー会員については、これまでも実施してきました本会HPへの広告バナー掲載の他、本会主催である、スポーツ少年団駅伝交流大会での看板広告の設置や各種会議資料への広告掲載、名刺等へのロゴマーク記載等をいたします。

なお、昨年度の賛助会費は過去最高額となる、702万円でございます。現在、部活動の地域移行をはじめ、日本のスポーツ界は変革期でございます。本会に求められることも年々増加し、それに伴う予算の確保が喫緊の課題でございます。唯一の自主財源がこの賛助会員制度になりますことから、引き続き、自主財源の確保に向けて、賛助会員の募集に努めてまいりたいと思っております。役員の皆様方におかれましても、本年度も御協力くださいますようお願い申し上げます。

その他については、以上でございます。

《麻生議長が、上記のことについて議場に質疑を求めた》

《質疑無し》

《麻生議長が、その他発言があるか議場に確認した》

《質疑無し》

7 閉会のことば

押田総務部長が閉会のことばを述べた。

令和6年5月15日

会 長 麻生 益直

副会長 山田 雅文

監 事 羽田野昭人

監 事 穴井 哲也